

令和 7 年
第 3 回町議会定例会

行 政 報 告

(令和 7 年 9 月 2 5 日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、9月20日から21日にかけての大雨と強風による被害の状況について申し上げます。

（大雨と強風に伴う被害の状況について）

9月20日から、前線を伴った低気圧が発達しながら北海道を通過し、21日午前3時10分、気象庁は釧路地方と十勝地方において北海道で初めてとなる「線状降水帯」が発生したと発表しました。

この大雨の影響により、十勝地方東部では、道東自動車道、国道38号、国道336号の一部区間が土砂の流入などで通行止めとなったほか、JR根室本線では線路の路盤流出等の被害が発生し、池田－釧路間の列車が全面運休となるなど、交通機関に甚大な影響を及ぼしました。

この大雨と強風による本町の影響について、昨日時点において把握しております被害の状況について申し上げます。

はじめに、農業関係の被害について申し上げます。

農作物につきましては、長芋、大豆等で31haの浸水や冠水等があったものの、生産者の皆さんの排水対策などにより減収は最小限に抑えられる見込みではありますが、馬鈴薯の流亡のほか、白菜などの葉もの野菜では折損や泥はねにより商品として出荷できず廃棄となるなどの被害が4.7haにおいて発生したところであります。

また、営農用施設につきましては、ビニールハウス2棟、牛舎7棟、倉庫や格納庫7棟の合計16棟において強風により屋根のトタンが剥がれるなどの被害を受けております。

次に、農業用施設につきましては、明渠排水路では10か所で土砂埋塞や法面崩壊が発生しており、緊急度の高いか所から順次復旧工事を進めてまいりたいと考えております。

なお、新川地区の内水が上昇したことから、21日の午前10時8分から午後7時40分まで上統内排水機場を稼働させて強制排水を行ったところであります。

次に、町道の被害につきましては、糠内明倫線、新川大豊北線及び中当古里線において、路面の砂利洗堀による通行止めを行ったほか、途別新川線外 2 3 路線において倒木 2 9 本による交通障害が発生しましたが、いずれの路線も倒木の除去を終えており、現在は通行が可能となっております。

また、相川 2 線外 1 9 路線において法面崩壊が 7 か所、路肩の決壊が 5 か所、横断管等の土砂埋没が 1 1 か所発生しましたが、いずれも通行に支障がないため通行止めにせず、順次、復旧作業を行っているところであります。

公園の被害につきましては、止若公園内のパークゴルフ場・サーモンコースが全コース冠水し、復旧に 1 週間程度を要するほか、糠内公園など 7 公園で 7 本の倒木が発生しましたが、倒木の除去を全て終えており利用できる状況となっております。

このほか、公営住宅の窓ガラスの破損や小中学校 2 校の敷地内で 2 本の倒木がありましたが、いずれも復旧が完了しているところであります。

この度の大雨と強風による被害の詳細につきましては、現在も調査中でありまして、今後、被害の拡大が見込まれるところでありますが、早期に被害の全容を把握のうえ、速やかな復旧に努めてまいりたいと考えております。

以上、大雨と強風による被害の状況につきましてのご報告とさせていただきます。

〈参考〉

降り始めからの24時間雨量(総雨量)(9月20日13時から21日12時まで)

糠内観測所	130.0mm	[時間最大 20.5mm]	※ (9/21 3:00)
相川観測所	79.5mm	[時間最大 21.5mm]	※ (9/21 2:00)
日新観測所	111.0mm	[時間最大 26.5mm]	※ (9/21 2:00)
南勢観測所	107.5mm	[時間最大 26.0mm]	※ (9/21 3:00)
明倫観測所	116.5mm	[時間最大 24.0mm]	※ (9/21 2:00)
駒畠観測所	106.0mm	[時間最大 20.5mm]	※ (9/21 2:00)
上当観測所	116.0mm	[時間最大 18.0mm]	※ (9/21 2:00)
中当観測所	156.5mm	[時間最大 44.5mm]	※ (9/21 2:00)
帯広観測所	97.0mm	[時間最大 26.0mm]	※ (9/21 3:00)
帯広泉観測所	87.0mm	[時間最大 21.5mm]	※ (9/21 3:00)
大樹観測所	118.0mm	[時間最大 16.0mm]	※ (9/21 3:00)